様式第1号の2(第2条の4関係) (その1)

防火対象物点検票

		1/3/ (//3/2	点検結果	
	点検項目	判定	不備内容	状況及び措置内容
	炉	適 否		
	ふろがま	適 否		
	温風暖房機	適 否		
	厨房設備	適 否		
	ボイラー	適 否		
	ストープ	適 否		
	壁付暖炉	適否		
	乾燥設備	適否		
火	サウナ設備	適否		
火を使用する設備等の位置、	簡易湯沸設備	適否		
する設	給湯湯沸設備	適否		
備等の	燃料電池発電設備	適否		
位置、	掘りごたつ及びいろり	適否		
構造及	ヒートポンプ冷暖房機	適否		
構造及び管理	火花を生ずる設備	適否		
生	放電加工機	適否		
	変電設備	適否		
	内燃機関を原動力とする発電設備	適否		
	蓄電池設備	通 否		
	ネオン管灯設備	適否		
	舞台装置等の電気設備	適否		
	避雷設備	適否		
	水素ガスを充てんする気球	適否		
	火を使用する設備に附属する煙突	適 否		

	点 検 項 目		点 検 結 果	14277が世界内容
び位る火管置設を	条例第 17 条の 3 適用	判定	不備内容	状況及び措置内容
び管理 位置、構造及 火を使用す		適		
及のす		否		

- 注 1 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレを記入し、不備のある場合は「否」の にレを記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 2 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票

	点検項目		点	検	結	果		
	点検項目	判定		不	備	内	容	1人が次の小権内合
火	流体燃料を使用する器具	適						
を	液体燃料を使用する器具	否						
		適						
す		否						
る 器	気体燃料を使用する器具	適						
具	メ (体 然 作 と 反 用 す る 品 共	否						
具 等	電気を熱源とする器具	適						
の取	电気を怒励とする語典	否						
扱	使用に際し火災の発生の	適						
١١	おそれのある器具	否						

	点検項目			点	検	結	果		
火を使	条例第22条の2が適用される 火を使用する器具等	判	定		不	備	内	容	状況及び不備内容
火を使用する器具等の取扱			適						
) の 取扱 い			否						

	点検項目						点	点 検 結 果			状況及び不備内容			
		/// I/	,.	_			判	定		不	備	内	容	MANUAC I IMI JE
火	喫	煙			等		適							
の体	兴		λ.	£		ਚ		沿						
使 用	が	4.	具	用	煙	火		適						
に 関	73.	6 h	六	713	產			否						
する	化	学	実	験	室	等		適						
る	10	- f-	天	闷火	至	ਚ		否						
制限	N⊏	業中	Ω Γ	± /l/	答 珊	1 44		適						
限 等	1F	未中	א כט) X	占 垤	等		否						

- 注 1 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレを記入し、不備のある場合は「否」の にレを記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 2 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票

		点	検	結	果		状況及び不備内容	
,	点検項目				備	内	容	1人が次の小幅内台
指定数量未	指定数量未満の危険物	適						
満の危険物	拍足奴里不何の厄陕初	否						
等の貯蔵及		適						
び取扱い	指定可燃物等	否						

			点	検	結	果			
,	点検項目				不	備	内	容	一
指定数量未	条例第 34 条の3が適用され		適						
満の危険物	る指定数量未満の危険物等								
等の貯蔵及			否						
び取扱い			н						

点検項目		点 検 紡		状況及び不備内容
点検項目	判定	不信	備内容	
消 防 用 条例第 44 条が適用され	適			
設 備 等 る消火器	否			

- 注 1 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレを記入し、不備のある場合は「否」の にレを記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 2 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。